



A Network of People
Building Peace

より幅広い安全保障へ:

新型コロナウイルス(COVID-19)に関する

GPPAC 東北アジア声明

A broader approach to security is needed:

GPPAC Northeast Asia Statement on COVID-19

2020年4月17日

武力紛争予防のためのグローバル・パートナーシップ（GPPAC）の地域的な市民社会組織ネットワークである GPPAC 東北アジアは、新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大に伴い、オンラインでの会議を初めて開催しました。この会議では、2015年に創設された東北アジア地域の平和、信頼、協力の促進のための市民社会の対話メカニズムであるウランバートル・プロセスなどについて話し合いました。そしてさらに、このパンデミックによって多くの人々の生活が麻痺し、何万もの人々が突然命を落とし、また国家や経済が通常の活動をできなくなっている緊急事態について議論しました。

これらの事態は、核兵器と気候危機という人類にとっての二つの根本的な脅威に加えて、COVID-19やその他のパンデミックの可能性が、世界と人々の安寧に対して明確かつ現実的な危険をもたらしていることを明らかにしました。このことは、安全保障の概念を人間中心のものへと再定義し、より幅広い、啓蒙された自己利益のアプローチによって国家と人々の安全保障を追求することを求めています。さらに、このアプローチは、予防の原則を基本とするものでなければなりません。現在の状況によって、強固な公衆保健基盤やセーフティネットなどの予防政策が早急に必要であることが明らかになりました。

拡大し続けるこのパンデミックから学ぶべき教訓は、放射線と同様に、ウイルスもまた国境を越えていくということです。これらの3つの根本的な脅威が密接に絡み合っていることを考慮すれば、このグローバル化した世界の中で、国家や共通の安全保障の認識は変わらなければなりません。そのためにすべての国々は、知識、物資、その他の資源を共同で拠出し、脅威に共に挑むために経験を蓄積し共有する必要があります。このパンデミックによって、早期の発見と封じ込めのネットワーク、ワクチン研究や効果的な治療、必要とされている試験キットやその他の装備品を生産するための協調の必要性が明らかになり

ました。そして、防御の最前線として必要なのが医療保健従事者たちを保護することであり、患者のケアと救命のための器具の供給が絶対的に必要であることも明らかです。

核の脅威に対する実際的な解決策は、厳格な国際的管理の下で核兵器を廃棄することです。これに対して、気候危機とパンデミックという2つの脅威に世界的に応答し、国連の持続可能な開発目標（SDGs）を達成するために必要なのは、国家間および他の利害関係者たちとの密接な協力です。最新の研究では、必要とされる研究の実施や、医療保健従事者の保護、数千もの数が必要とされている個人用保護具や集中治療室（ICU）の病床また人工呼吸器の調達、そして医師への給与など、公衆保健の危機に取り組むために必要とされる資金は、国家の過度な軍事出資から引き出すことができると示しています。このため私たちは、戦争から医療保健への転換と、軍事演習や軍事的活動よりも人々の健康や福祉の優先を求めます。

東北アジア地域や世界がこの緊急の困難に直面しているとき、私たちは、国家や人々の間の分断ではなく協調、憎悪や敵意ではなく相互の信頼と協働、経済封鎖や制裁ではなく経済協力を確保することがきわめて重要です。そのような観点から、人道的支援は国境や政治的関心を越えて行われるようにしなければなりません。したがって、人道的な試みを妨げるような制裁は、解除されなければなりません。私たちは、世界がコロナウイルスを乗り越えるためにと呼びかけられている世界的停戦を支持します。政府と市民社会との間の密接なコミュニケーションと協調はこの目的のために重要であり、市民社会は資源、人員、専門的知見を含めて、その支援に協力する準備ができています。

新型コロナウイルスは、東北アジアで最初に報告されました。その地域で平和構築に携わる私たち GPPAC 東北アジアのメンバーは、これを踏まえ、共に具体的な行動をとっていくことを誓約します。私たちは、東北アジア地域にはより強力な市民社会の行動とシステムが必要であると考え、将来の危機に協調的に対応するための市民の取り組みを強化することに尽力します。東北アジア地域の市民が得てきた専門的知見や教訓は、公益のために共有されるべきです。この世界的なパンデミックに対処しつつ、さらに現在の社会をより良いものに変革していくために、世界的な活動と連帯そして国際的協力が今まで以上に必要とされています。

(英語原文は[こちら](#))